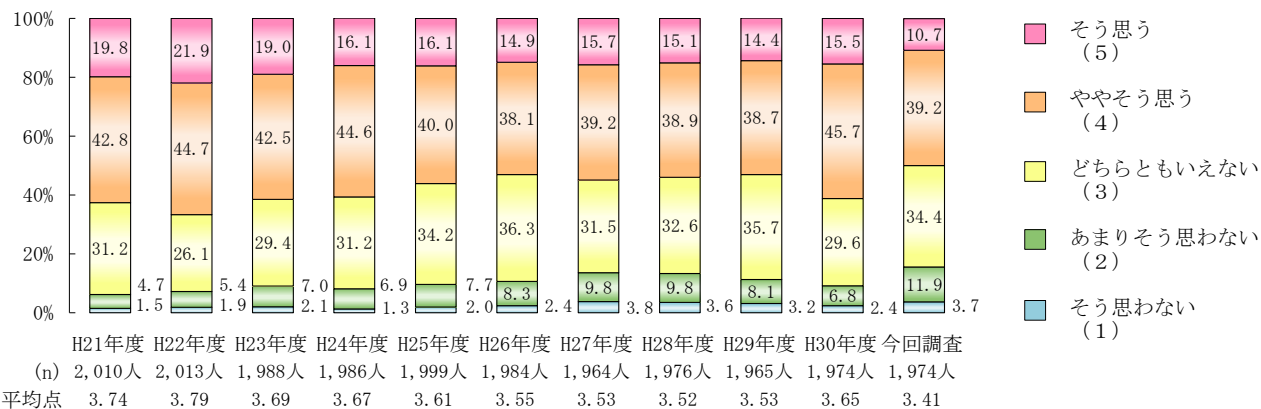
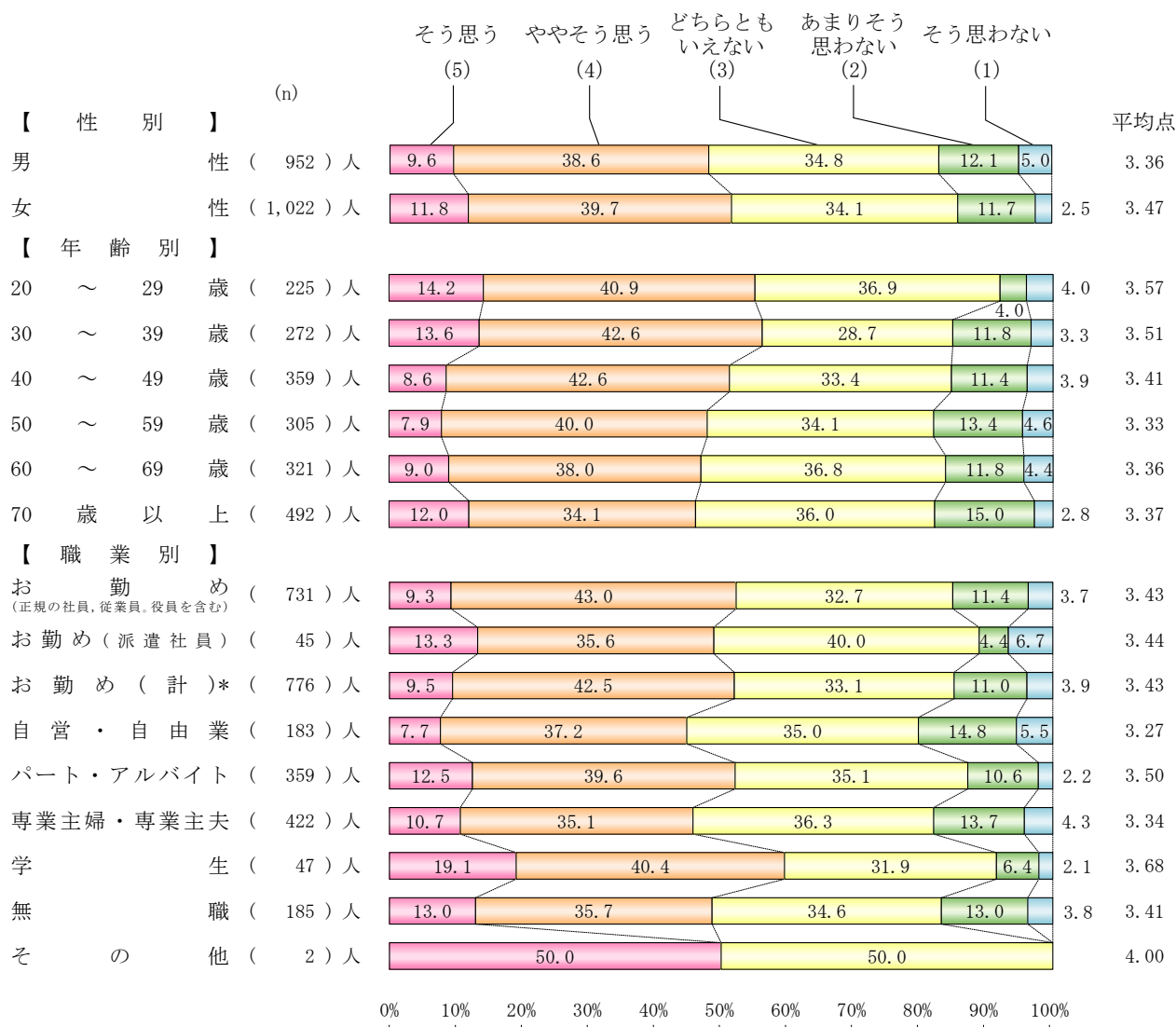


Q 7 (e) 裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなった



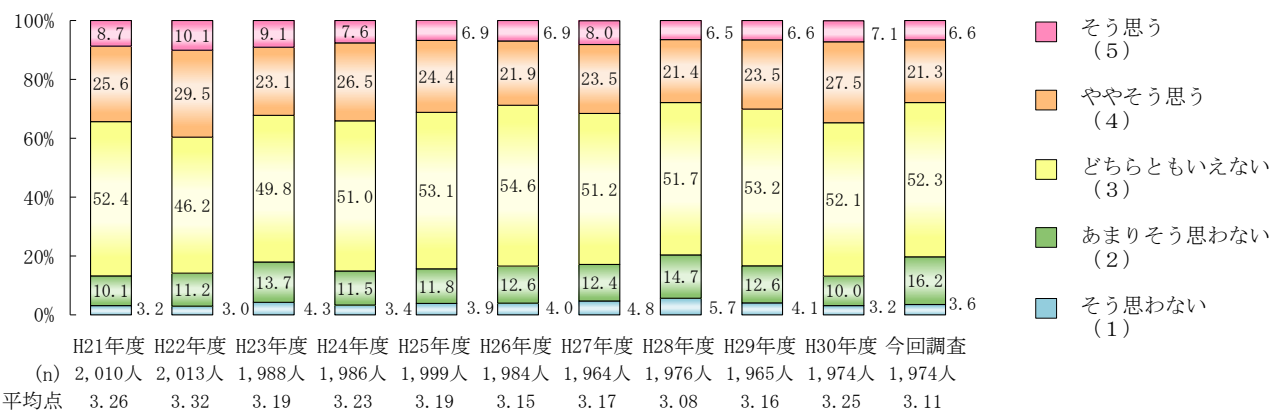
裁判員制度実施後の変化として『裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は49.9%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は15.6%となっている。



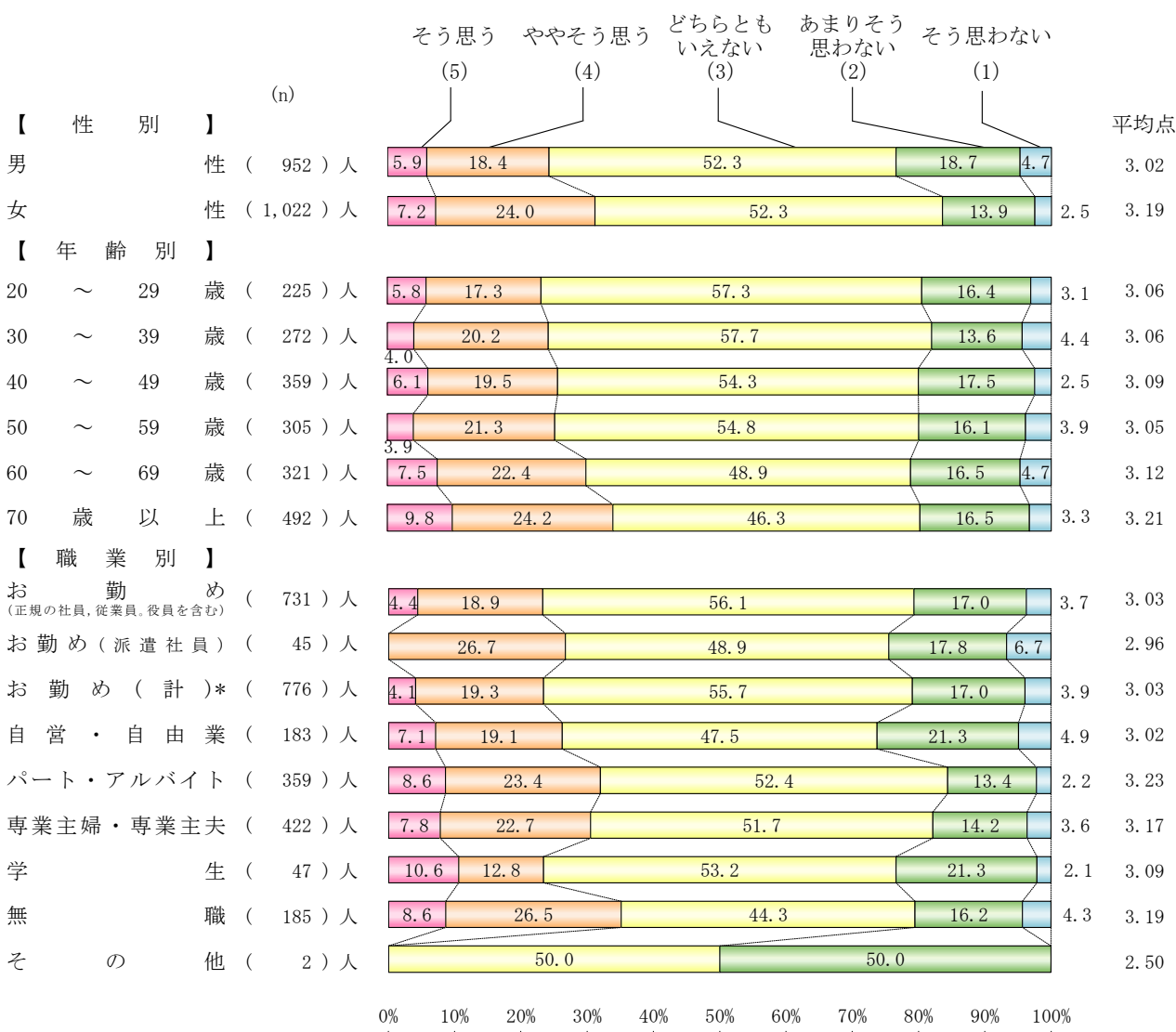
*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、30代が最も高くなっている。職業別では、学生が最も高くなっている。

Q 7 (f) 事件の真相がより解明されている



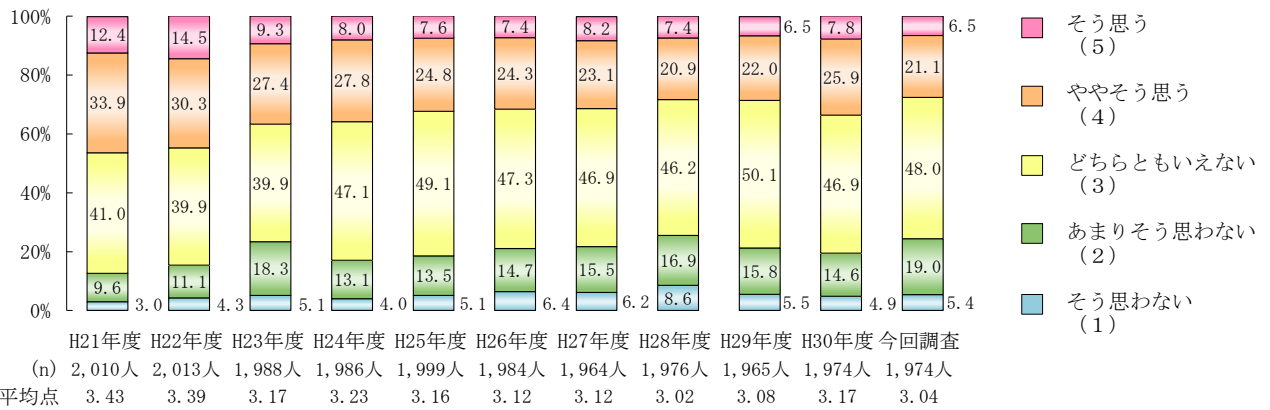
裁判員制度実施後の変化として『事件の真相がより解明されている』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は27.9%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は19.8%となっている。



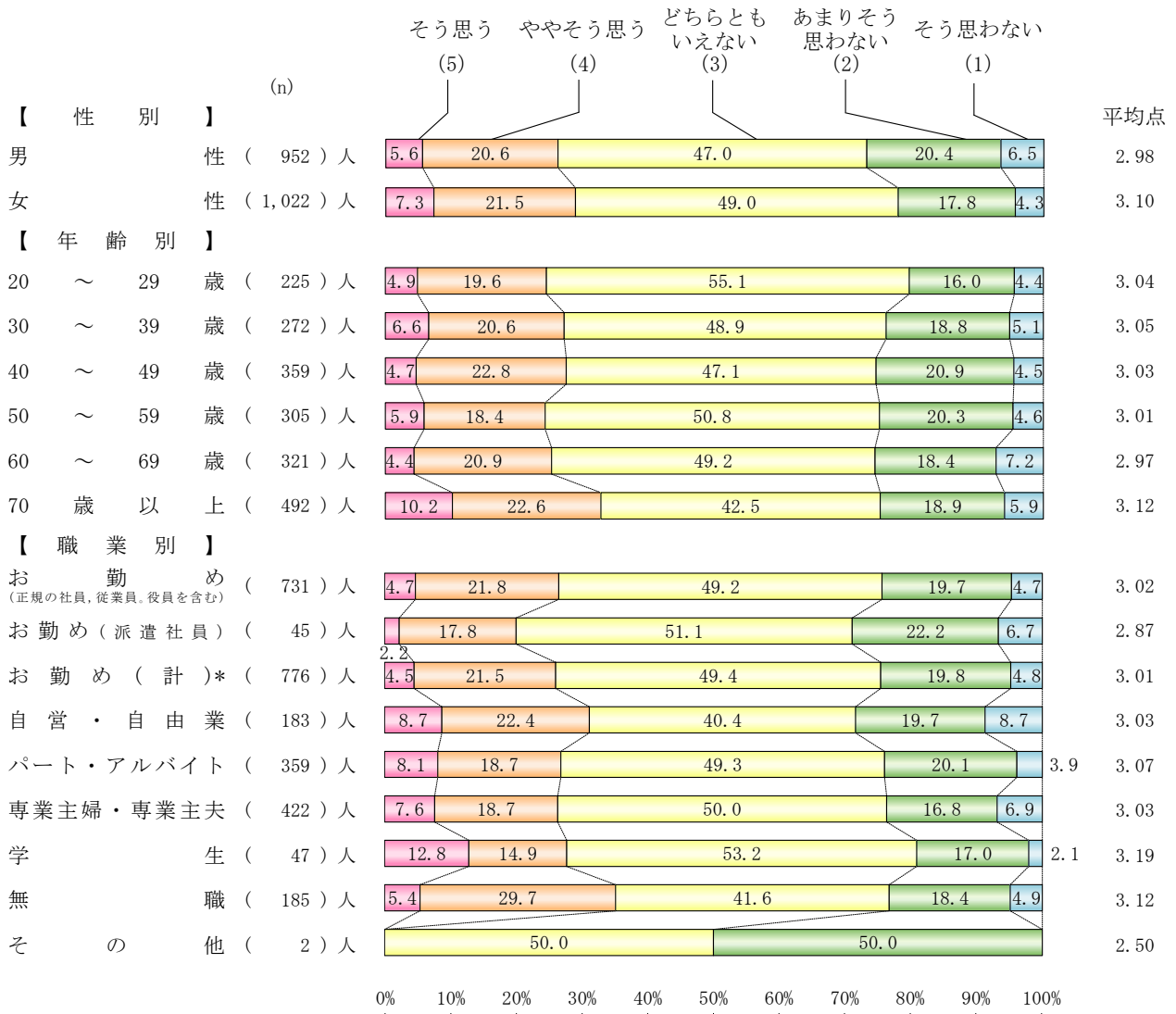
*お勤め (計) は、「お勤め (正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め (派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、女性が高くなっている。年齢別では、70歳以上が最も高くなっている。職業別では、お勤め(正規社員、従業員、役員を含む)と学生が低くなっている。

Q 7 (g) 裁判の手続や内容がわかりやすくなった



裁判員制度実施後の変化として『裁判の手続や内容がわかりやすくなった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は27.6%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は24.4%となっている。



*お勤め (計) は、「お勤め (正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め (派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、70歳以上が最も高くなっている。職業別では、無職が最も高くなっている。